

- ▷ 農林水産省北陸農政局と連携し、北陸地域の農林水産物・食品の輸出促進に向けた取組の一つとして、北陸地域では初となる北陸地域の港湾を利用した農林水産品の小口混載輸送実証実験(伏木富山港→ベトナム_ハイフォン港)を実施
- ▷ 引き続き北陸農政局と連携し、商流から物流までを総合的に勘案した輸出促進の仕組み作りなどを検討

実験概要

▶ 目的

冷凍・冷蔵品を同一のコンテナで輸送するため、冷蔵品を発泡スチロール、段ボール、断熱材等で梱包することにより、冷蔵品が冷凍帯(-18℃)で冷蔵状態(0℃程度)を維持できるか確認する。

▶ 主な仕様 20フィート リーファーコンテナ(-18℃設定)

【冷凍品】 1パレット(通常の梱包)

【冷蔵品】 6パレット(〔発泡スチロール〕梱包A~D/〔段ボール〕梱包E,F)

▶ 輸送品目 7品(総量 約350kg)

【冷凍品】 〔水産物〕魚介類(冷凍白えび)

【冷蔵品】 〔飲料〕清涼飲料(ゼリー、粉末)、清酒

〔その他食料工業品〕調味料等(味噌、粉わさび、辛味調味料)

▶ 実施体制

【商社】(有)山文 【物流】伏木海陸運送(株) 【倉庫】高岡冷蔵(株)

【梱包】〔発泡スチロール〕トーヨー工業(株) 〔段ボール〕(株)アイザック

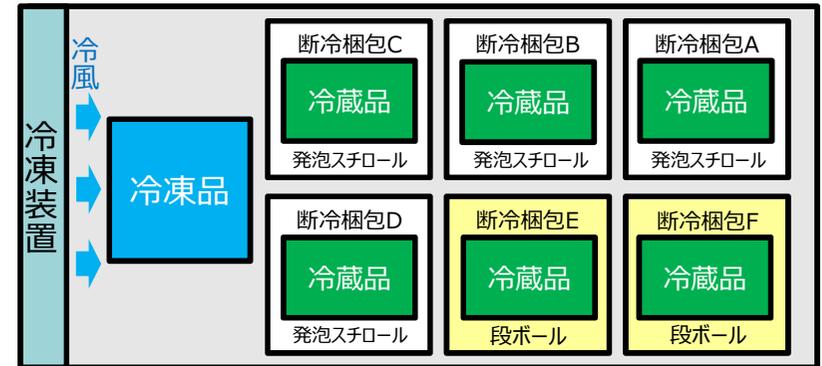
▶ 主な工程 * 令和2年3月30日時点

◎2月6日 梱包/通関 ◎2月7日 バンニング/報道関係者向け見学会

◎2月14日 伏木富山港 出港 ◎2月24日 ハイフォン港 入港

◎3月1日 通関 ◎同2日 倉庫搬入(ハノイ市内) ◎同17日※ 店舗搬入

◎3月17日~ 品質確認/嗜好等調査 実施 ◎現在 温湿度データ解析中



リーファーコンテナ内の積載イメージ(上面図)



梱包 内装・個装(梱包F)



バンニング



梱包 外装(左_梱包F/右_梱包A) 倉庫搬入(ハノイ市内)



※新型コロナウイルス感染症の発生により遅延